

評 議 員

評 議 員	阿 部 治	(立教大学名誉教授、元日本環境教育学会会長)
	井 伊 基 之	(株式会社NTTドコモ相談役)
	上 田 哲 也	(日本生命保険相互会社専務執行役員)
	岡 島 成 行	(公益社団法人日本環境教育フォーラム会長)
	沖 修 司	(公益社団法人国土緑化推進機構副理事長)
	桜 井 尚 武	(公益社団法人大日本山学会参与)
	志 村 智 子	(公益財団法人日本自然保護協会執行理事兼事務局長)
	近 浩 二	(株式会社ライフプラザパートナーズ代表取締役会長)
	手 島 恒 明	(株式会社ニッセイ基礎研究所代表取締役社長)
	長谷川 勉	(三機工業株式会社取締役)
	丸 山 温	(元日本大学教授)
	鷲 谷 いづみ	(東京大学名誉教授)

役 員 等

理 事 長	馳 平 恵 三	
常務理事	半 田 康	(事務局長)
	長 江 良 明	(企画事業部長)
理 事	安 藤 和 義	(王子ホールディングス株式会社常務執行役員)
	石 川 幹 子	(中央大学研究開発機構機構教授・東京大学名誉教授)
	伊 藤 敦 子	(東日本旅客鉄道株式会社代表取締役副社長)
	鹿 島 紳一郎	(日本生命保険相互会社常務執行役員)
	蔵 治 光一郎	(東京大学大学院教授)
	椎 川 忍	(一般財団法人地域活性化センター特別顧問)
	巴 ひかる	(埼玉石心会病院泌尿器科顧問)
	沼 田 正 俊	(一般社団法人全国森林レクリエーション協会理事長)
	古 瀬 耕 司	(株式会社大林組常務執行役員)
監 事	山 下 史 雄	(株式会社サン総合管理代表取締役社長)
	宮 崎 まゆ子	(日本生命保険相互会社取締役監査等委員)
会計監査人	田 原 健一郎	(田原公認会計士事務所所長)
(2026年4月時点)		

2020年	全国育樹活動コンクールにて、農林水産大臣賞を受賞	
2022年	“森林×脱炭素チャレンジ”にて、林野庁長官賞を受賞	
2025年	“おおくす芦名堰の森”が「自然共生サイト」に認定、「OECM」に登録	

2026年度 予定紹介

《森林づくりボランティア活動》

日 程	場 所	活動内容
5/16	員弁の森 (三重県いなべ市)	除伐
5/30	豊橋の森 (愛知県豊橋市)	除伐
6/13	山形の森 (山形県山辺町)	除伐
9/5	社の森 (兵庫県加東市)	除伐
9/5	京丹波の森 (京都府京丹波町)	除伐
9/12	新見の森 (岡山県新見市)	間伐
9/26	北空知の森 (北海道深川市)	下刈
9/26	内灘の森 (石川県内灘町)	除伐・枝打
10/3	中津川の森 (岐阜県恵那市)	間伐
10/3	美杉の森 (三重県津市)	間伐
10/10	千年希望の丘 (宮城県岩沼市)	間伐
10/17	那珂川の森 (福岡県那珂川市)	間伐
10/24	多賀の森 (滋賀県多賀町)	間伐
10/31	御殿場の森 (静岡県御殿場市)	植樹
11/21	美の山の森 (埼玉県皆野町)	間伐
11/28	新規協定地 (奈良県大和郡山市)	植樹
12/5	長崎の森 (長崎県長崎市)	枝打
12/13	熊本の森 (熊本県熊本市)	除伐・枝打
12/19	国分の森 (鹿児島県霧島市)	除伐

※活動日程・活動内容については変更する場合があります。

《森に親しむ・木にふれる・自然に学ぶ活動》

名 称	場 所	備 考
森の探検隊	おおくす芦名堰の森 (神奈川県横須賀市)	希少動植物の保護 外来種駆除 等
	東温の森 (愛媛県東温市)	施業体験 稲刈り体験
ふれあい 森林教室	森から考えるESD学びの森 (宮城県利府町)	＜地元の小中学校での授業＞ 森林づくり体験 自然体験学習 木工クラフト 等
	京丹波の森 (京都府京丹波町)	
	富津の森 (千葉県富津市)	
	社の森 (兵庫県加東市)	環境教育、自然観察 等
	国城の森 (和歌山県橋本市)	自然・歴史の学習
ふれあい 木育教室	徳地の森 (山口県山口市)	森林セラピー、自然観察
	メッツアビレッジ (埼玉県飯能市)	ネイチャーゲーム ブンブンごま作り 等
	青少年の森 (宮城県利府町)	木工クラフト 自然体験学習 等
	JICA横浜 (神奈川県横浜市)	森林づくりの自然学習 木工クラフト 等
	花さき保育園 (東京都東村山市)	卒園記念植樹 自然観察授業 等
ワークショップ	ガラガラキャンプ場 他 (福井県福井市 他)	ネイチャークラフト
	商業施設 等	
	公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団 (奈良・松戸ニッセイエデンの園)	“ニッセイの森”の間伐材を活用した木工クラフトイベント
小学校への出張授業	千葉県君津市 等	自然環境学習 等
ドングリ学校	宮城県仙台市	ドングリの採種・育苗・植樹
環境講座	東京・大阪 等	森林・自然環境に関する講義

◆2026年3月時点の予定です。
最新の日程や詳細の情報につきましては公式HPやSNSをご確認ください。



当財団公式HPでは、ボランティア・イベント^(※)へのご参加や開催希望の団体・学校の募集を行っています。^(※)イベントにより募集していない場合がございます。ご了承ください



“ニッセイ船引の森”（福島県）のカツラ林



公益財団法人
ニッセイ緑の財団

NISSAY GREEN FOUNDATION

〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル8F
TEL:03 (3501) 9203 FAX:03 (3501) 5713
Mail: info@nissay-midori.jp

日々の活動の様子をホームページや
Instagram, Facebook, Xで
紹介しています。ぜひご覧ください!

ニッセイ 緑 で 検索



ホームページ



Instagram



Facebook



X



ニッセイ緑の財団について

当財団は“ 緑の保護・育成に努め、もって幅広く環境の保全に資する”ことを目的に 1993 年に設立されました。サステナブルな社会の実現に向けた社会的関心が高まり続けているなか、当財団としても時代に即した新たな取組みを行っています。

事業の柱である「森林づくり事業」では、適時適切な森林施業を着実に実行するとともに、適切なタイミングでの間伐を計画的に行っています。現在、多くの“ニッセイの森”が間伐の時期を迎えており、その間伐材の積極的な利活用を進めています。加えて、地域の団体などに苗木を提供し、全国での森づくり支援を始めました。また、動植物の生育・生息を意識した生物多様性に資する森林づくり活動にも取り組んでおり、2025 年度には横須賀市の“ニッセイの森”が「OECM」国際データベースに登録されました。

もう1つの柱である「森林を愛する人づくり事業」では、“ニッセイの森”にて、生物多様性保全を含めた森林づくりボランティア活動や、各地域と協力したふれあい森林教室等を開催しています。また、森に足を運ばなくても、自然を身近に感じていただけるよう、間伐材を使った木工工作イベントや、出張授業、環境講座、樹木名プレートの寄贈なども行い、より幅広い方々に対して環境保全意識の普及と啓発を推進しています。

このような取組みや公式ホームページ・各種 SNS を通じた情報発信により、当財団が全国各地で森林を守り育てる人々が集い、学び、思いを交わす基点となることで、美しく緑豊かな森林と森林を愛する人々の心を、未来の地球へと引き継いでいきたいと願っています。

引き続き、皆様方のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

公益財団法人ニッセイ緑の財団
理事長 馳平 恵三

環境貢献度評価

森林は国土保全、水源かん養など様々な公益的機能を発揮しており、最近では地球温暖化防止の観点から二酸化炭素を吸収・固定する機能が大きく注目されています。林野庁では国有林内の「法人の森林」を対象として環境保全機能の一部を数量評価（下表参照）しています。

＜“ニッセイの森”の環境貢献度（2024 年度単年分）評価＞

便益	詳細	物量	評価額 (円)	内容説明
環境保全	CO ₂ 固定	1,673 t/年	920.9万	○年間、約1,673tの二酸化炭素を吸収・固定しております。
水源涵養	流域貯水	258,177 m ³ /年	867.7万	○2リットル・ペットボトル換算で年間、約1億2,909万本分の降雨を貯水、その水質を浄化しております。
	水質浄化		3,511.0万	
	洪水防止	10.6945 m ³ /秒	4,874.8万	○毎秒、約10.7m ³ の洪水を防止しております。(河川に流出する水量の平準化)
山地保全	土砂流出防止	5,801 m ³ /年	3,515.2万	○10tダンプトラック換算で、年間、約1,049台分の土砂流出を防止しております。
合 計	—	—	13,689.6万	—

森林づくり事業

◆当財団は、**全国211箇所**にある“ニッセイの森”で、地域特性を踏まえた適地適木を旨として、スギ、ヒノキ等針葉樹の主要林業樹種（2003年から花粉症対策品種を導入）のほかナラ類、サクラ類等の多様な広葉樹を育成し、自生した郷土樹種の保全も図りながら、森林づくりを進めています。

◆森林の健全な育成を通じて、水をはぐみ、土砂の流出を防ぎ、二酸化炭素を吸収するなど、環境保全に大きな役割を果たしています。

	箇所数	植樹本数	面積
北海道	20箇所	10.3万本	39.3ha
東北	32箇所	21.9万本	81.2ha
関東	27箇所	21.5万本	62.3ha
甲信越・北陸	15箇所	9.2万本	36.3ha
東海	24箇所	15.5万本	50.5ha
近畿	17箇所	9.6万本	33.1ha
中国	23箇所	14.5万本	49.9ha
四国	13箇所	8.3万本	31.4ha
九州・沖縄	40箇所	28.3万本	95.6ha
全国計	211箇所	139.3万本	479.6ha

里山の保全活動

“おおくす芦名堰の森”（神奈川県横須賀市）では、希少動植物の保護や外来種の駆除等を通じて里山に囲まれた水辺環境の生物多様性保全を図るとともに、子ども達への環境教育にも取り組んでいます。



外来植物の駆除



アメリカザリガニの駆除・自然観察

苗木支援

地域ごとの多種多様な課題（病虫害による防災林・防風林被害地の再造林が必要等）の解決に取り組む地方自治体等との協業を通じて、2025年より苗木等の助成を実施しています。

森林づくりボランティア活動



植樹



下刈



除伐



枝打



間伐



ボランティア活動で搬出した間伐材の活用例



周辺環境の活用

東温の森 (愛媛県)



稲刈り体験

越前の森 (福井県)



コウノトリ観察

森林を愛する人づくり事業

◆森林づくりや自然環境への理解を深めてもらうことを目的として、“ニッセイの森”友の会（日本生命の役職員有志）や地域住民・他団体による森林づくりボランティア活動に加え、ふれあい森林教室や森の探検隊などの環境教育活動にこれまで **38万人以上** の方々に参加いただいています。

◆また、公式HPリニューアルをはじめ、SNSによる情報発信やイベント募集の充実にも取り組んでいます。

森に親しむ・木にふれる・自然に学ぶ活動

ふれあい森林教室



フクロウの巣箱作り



松ぼっくりクラフト

森の探検隊



外来種駆除



ベンチ制作

出張授業



保育園・小学校・中学校（卒園記念植樹・間伐材の活用の意義を学ぶなど）



ドングリ学校



ドングリの採種・育苗・植樹

環境講座



森林生態系に関する講義

ワークショップ



木のストラップ作り



クリスマスリース作り

夏休み・冬休み工作体験



宝箱作り



置時計作り

観察のしおり・樹名板

これまで1,800以上の学校・団体に寄贈しています。自然観察に加え、卒業記念・創立記念としてもご活用いただけます。

観察のしおり (幼児向けもあります)



観察



学習

樹名板



作成



設置



お申し込みはこちらから

公式HP・SNSの発信

みどりと花の歳時記



四季折々の植物を紹介

学びの森の生態図鑑



森に生育・生息する動植物を紹介

WOOD AND NATURELIFE 木エクラフトキットのプレゼント



木エクラフトなどの作り方を紹介



間伐材利用の普及

公式HPを新しくリニューアルしました。情報を探しやすい、活動の様子がより伝わるようにデザインを見直しています。あわせて、募集中のイベント情報も掲載しています。

